

終の家

広島における在宅看護の現状や
その解決事例から今後の展望を探る

急激に進展する少子・高齢化に伴って、高齢者単独世帯が増えています。そうしたなかで、本シンポジウムでは在宅介護時代の到来を目前に、広島地区でこれまでに培ってきた在宅介護関係者の工夫の事例を学習し、広く共有しながら、今後、高齢者が安心して自宅で生活できる住まい方に向けた取り組みにつなげていきたいと思えます。

1 場所別住環境整備の考え方と介護アドバイス

木村 和則（一般社団法人 安芸地区医師会 熊野町訪問看護ステーション 主任・理学療法士）

2 介護関係の補助制度の利用とリース商品の有効利用

鉄穴口 麻里子（一般社団法人 安芸地区医師会 居宅介護支援事業所 介護支援専門員・薬剤師）

3 住宅の問題点や住宅改修のポイント紹介

森信 秀樹（森信建設株式会社 代表取締役、NPO住環境研究会ひろしま 理事）

平田 欽也（一級建築士事務所 アトリエ平田 代表、NPO住環境研究会ひろしま 理事）

定員
36名
11/1
申込締切
入場
無料
当日先着順

日時 2014年11月9日 日 14:00 ~ 16:20

会場 広島YMCA国際文化センター
本館406号室
広島市中区八丁堀7-11



主催：NPO住環境研究会ひろしま / 後援(予定)：広島県 広島市 広島住まいづくり連絡協議会